

2011 年度 事業報告書

2011 年 1 月 1 日から 2011 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人 e&g 研究所

1、 本来事業

(1) カンボジア自立支援事業・「安全な水確保および太陽光発電プロジェクト」

カンボジアでの自立支援事業のうち、「安全な水確保」事業については、対象校であるプレ・ヴェン州のダムレイ・ポウン中学校の浄水器が故障したため、新たな浄水器を寄贈した。また、2012 年度実施計画の同校での太陽光発電を利用した IT 教育（コンピュータ活用）を進めるため、4 名の先生が近隣の町のコンピュータ・スクールに通ってのトレーニングを実施した。トレーニング期間は、4 ヶ月でコンピュータの基本ソフト（ワード、エクセル、電子メール）をマスターするものである。なお、更新した浄水器は故障もなく、対象生徒数 451 名の生徒への安全な水供給に役立っている。（実施額 117,848 円）

(2) 多文化共生推進事業

トヨタ財団助成事業「いきいき外国籍市民、多文化共生まちづくりの主体形成事業」の通じて進めてきた「仕組みづくり」を、恒常的な「交流・学習・相談」拠点＝「多文化共生センター」へと発展させるため、「広島県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に本法人が窓口となり申請し、2 か年のソフト事業として採択された。この事業は、福山市や外国籍市民、NPO/NGO が共同して実施するもので、「エフエムふくやま」での「多言語放送＝地球市民」の放送（毎週）をはじめ、ブログの開設（<http://newtabunka.blog.fc2.com/>）、ニュースレターの発行、市広報の活用などを進める。

（実施額 156,642 円）

(2) 環境政策研究事業

前年度に引き続き、環境先進国・ドイツとのつながりを生かし、再生可能エネルギー活用に焦点を当てた情報収集に努めた。（実施額 2,000 円）

2、 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
カンボジア自立支援事業	浄水器寄贈及びIT教育促進	2011年2月及び10、11、12月	福山市およびカンボジア	3人	1,000人	117,848円
多文化共生推進事業	多文化共生のまちづくり	2011年11月及び12月	福山市	12人	10,000人	156,642円
環境政策研究事業	ドイツエネルギー政策研究	通年	福山市	1人	500人	2,000円

(2) その他の事業に関しては、対象となる事業はない。